

個人情報保護法・第 ~~2327~~ 条・第 ~~576~~ 条・第 ~~149~~ 条

(第三者提供の制限)

第 ~~237~~ 条 個人情報取扱事業者は、次に掲げる場合を除くほか、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人データを第三者に提供してはならない。

一 法令に基づく場合

二 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。

三～~~四七~~ (略)

~~2~~ 個人情報取扱事業者は、第三者に提供される個人データ(要配慮個人情報を除く。以下この項において同じ。)について、本人の求めに応じて当該本人が識別される個人データの第三者への提供を停止することとしている場合であって、次に掲げる事項について、個人情報保護委員会規則で定めるところにより、あらかじめ、本人に通知し、又は本人が容易に知り得る状態に置くとともに、個人情報保護委員会に届け出たときは、前項の規定にかかわらず、当該個人データを第三者に提供することができる。

~~一~~ 第三者への提供を利用目的とすること。

~~二~~ 第三者に提供される個人データの項目

~~三~~ 第三者への提供の方法

~~四~~ 本人の求めに応じて当該本人が識別される個人データの第三者への提供を停止すること。

~~五~~ 本人の求めを受け付ける方法

~~3.2~~～6 (略)

(適用除外)

第 ~~576~~ 条 個人情報取扱事業者等及び個人関連情報取扱事業者のうち次の各号に掲げる者については、その個人情報等及び個人関連情報を取り扱う目的の全部又は一部がそれぞれ当該各号に規定する目的であるときは、~~第四~~ この章の規定は、適用しない。

一～~~四三~~ (略)

~~五四~~ 政治団体 政治活動(これに付随する活動を含む。)の用に供する目的
2 (略)

3 第一項各号に掲げる個人情報取扱事業者等は、個人データ、仮名加工情報又は匿名加工情報の安全管理のために必要かつ適切な措置、個人情報等の

取扱いに関する苦情の処理その他の個人情報等の適正な取扱いを確保するために必要な措置を自ら講じ、かつ、当該措置の内容を公表するよう努めなければならない。

(委員会の権限の行使の制限)

第149条 委員会は、前3条の規定により個人情報取扱事業者等に対し報告若しくは資料の提出の要求、立入検査、指導、助言、勧告又は命令を行うに当たっては、表現の自由、学問の自由、信教の自由及び政治活動の自由を妨げてはならない。

2 前項の規定の趣旨に照らし、委員会は、個人情報取扱事業者等が第57条第1項各号に掲げる者（それぞれ当該各号に定める目的で個人情報等を取り扱う場合に限る。）に対して個人情報等を提供する行為については、その権限を行使しないものとする。